

## 学生FDスタッフ・学生FDプロジェクトについて

教育開発・学習支援センターでは、FD（Faculty Development）を「“自由と進歩”の建学の精神に基づく教育理念と教育目標を達成するためになされる、教育および学びの質の向上を目的とした教員・職員・学生による組織的・継続的な取り組み」と定義し、様々な活動を展開しています。

学生FDスタッフは、学生・教員・職員の間の架け橋となり、学生の声をきちんと教職員に伝えることを目的に活動しており、大学教育・学生生活を主体性のあふれる充実したものにしていくための取り組みを行っています。また、教育開発・学習支援センターでは、FDスタッフにとどまらず、広く学生からの意見を取り入れるための学生FDプロジェクトを初めて実施しました。本号では、こうした学生FDスタッフや学生FDプロジェクトの活動をご紹介します。

### 学生FDスタッフの主な活動内容

- ・授業リフレクションのための学生による授業参観  
学生視点の意見を取り入れ、授業改善に活かすための制度です。事前研修を受けた学生が指定された授業の授業参観を行います。チェックシートを基に学生の視点から授業を参観し、授業の行い方等（話し方、板書方法等）について、気が付いた点を教員にフィードバックします。教員は、学生からのフィードバックを受けて得た気づきを、今後の授業改善に役立てます。
- ・学生モニター  
学部教育に関する様々なニーズを発見するため、学生にヒアリングを実施する制度です。各学部で学生モニターを選出し、座談会形式によるヒアリングを行います。学生から出された意見は、各学部での今後のカリキュラム改革等に生かされます。
- ・学生が選ぶベストティーチャー賞  
学生が「受けて良かったと思う授業を行っている教員を選んで表彰する」というイベントで、2014年度より実施しています。「学生が選ぶベストティーチャー賞」実行委員となる学生スタッフには、その年度のテーマや表彰部門の決定、学内での広報活動、受賞教員の選定等を行っています。
- ・その他学内外イベント  
上記以外にも、授業や学びについて考える学内外イベントを随時企画・実施しています。

### 「学生FDプロジェクト」インタビュー実施報告

2023年10月20日（金）に、学生FDプロジェクトとして、これまで学生FDスタッフやピアネット所属団体で学生スタッフを経験したことがある学生を対象にインタビューを行いました。当日は所属学部・学年・活動経験が異なる7名の学生が参加し、教育開発・学習支援センター 教育サポートユニットの教員が以下3テーマについてインタビューしました。参加者からは、実体験に基づく多様な意見が出され、教職員にとっても新たな発見や気づきを得る機会となりました。参加者から寄せられた貴重な意見は、本学におけるFD活動の推進に活かしていきます。

#### ■テーマと参加者からの意見（抜粋）

- (1) ピアネットをはじめとする大学での授業以外での学び（正課外学習）について**
  - ・学生スタッフとしてプログラムを企画をする際、いかにして参加者を確保するか頭を悩ませたが、それも含めて学生間で考え、試行錯誤する力が身についた。
  - ・正課外活動で多様な人々（新入生、受験生、保護者、地域の方々など）と関わることで、他者のニーズを聞き出すスキルや、提案力、説明力を培うことができた。
  - ・授業参観を通じて、教員とやり取りを行ううえでのマナーや、自分の考えを伝える力が身についた。また、他学部の授業の特性を知る良い経験となった。
- (2) 授業内容の理解や学習意欲の向上につながったと感じる教員の授業の工夫等について**
  - ・グループワークやフィールドワーク、現地調査などのアクティブラーニングが取り入れられていると、インプットだけでなくアウトプットする力も身につく、学習意欲も向上した。
  - ・授業掲示板で受講者同士のノートを共有してくれたことにより、他の学生の考えを知り、学びを深めることができた。
  - ・学生の疑問やコメントに対してレスポンスをくれ、教員と学生が積極的にディスカッションできたのが良かった。
  - ・事前に資料を読んでから授業に参加し、授業ではディスカッションをするという反転授業の手法が取り入れられており、主体的に授業に臨むことができた。
- (3) 大学における学習環境について**
  - ・学内の施設に関する要望（空調の温度調節、ロッカー・個室型学習スペースの設置、エレベーターの混雑解消、プロジェクター・コンセントの増設など）
  - ・他学部の授業を受講できる機会（特に理系授業の選択肢）をもう少し広げてほしい。
  - ・大学からの案内や連絡を見落とす学生も多い。メール以外の情報発信ツールがあると良いのではないかな。
  - ・学習支援システムを活用していない教員もいて、連絡がつかないことがある。確実に連絡をとれるような仕組みがほしい。

**「学生FDプロジェクト」  
インタビュー参加者募集のお知らせ**

教育開発・学習支援センターでは、本学におけるFD活動（※）を推進するため、学生の皆さんにインタビューを実施します。是非、皆さんの声を聞かせてください。

※FD（Faculty Development）とは？  
大学などの教育機関が教育の質を向上するために取り組んでいる取り組みです。本学ではFDを、「自由と進歩」の建学の精神に基づく教育理念と教育目標を達成するためになされる、教育および学びの質の向上を目的とした教員・職員・学生による組織的・継続的な取り組み」と定義し、様々な活動を展開しています。詳細は、教育開発・学習支援センターのHPよりご確認ください。

教育開発・学習支援センター： <https://www.hosekyoiku.jp/>

**実施概要**

【実施日時】 2023年 10月20日（金） 13:40～14:50

【実施方法】 対面（市ヶ谷キャンパス高土見校舎2階社会連携教育センター・学習ステーション セミナ一室）とオンライン（Zoom）のハイブリッド形式で実施

【インタビュー内容】

(1) ピアネットをはじめとする大学での授業以外での学び（正課外学習）について  
(2) 大学における学習環境について  
(3) 授業内容の理解や学習意欲の向上につながったと感じる教員の授業の工夫等について

【募集人数】 最大10名

【応募資格】 以下のいずれかに該当し、上記インタビュー内容について建設的な議論のできる者。  
(1) FDスタッフ（2022・2023年度授業リフレクションのための学生による授業参観参加者、2022年度学生モニター参加者、2022年度学生が選ぶベストティーチャー実行委員）  
(2) 学習ステーション学生スタッフ（2022年度・2023年度春季学期スタッフ）

【謝 礼】 ギフトカード 3,000円分

【応募方法】 法政大学Gmailにログインしてから以下URL、または右のQRコードにアクセスして申し込みください。  
URL： <https://forms.gle/JTFQGS1YDFVde2AA>

【申込期間】 2023年 10月9日（月） 17:00まで

【採用者選定】 応募者多数の場合、これまでの学内の活動履歴等をもとに採用者を選定します。届出は、10月11日（金）までに法政大学メールアドレス宛にお知らせします。

お問い合わせ  
法政大学教育開発・学習支援センター事務局（学務部教育支援課）  
E-mail: [kyoku@hose.ac.jp](mailto:kyoku@hose.ac.jp)